

国近整企画第 102号 平成26年 2月25日

神戸市長

久元 喜造 殿



直轄事業の事業計画(神戸市関連分) [予定] について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このほど平成26年度政府予算案における当局所管直轄事業の平成26年度事業計画 [予定] をとりまとめましたので、貴市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

(事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ます。)

事務担当:(全 般)企画部 企画課 企画第一係

(道 路) 道路部 道路計画第一課 計画第一係

(港湾・空港) 港湾空港部 港湾計画課 事業第一係

平成26年度 神戸市における事業計画(H26年2月)(道路関係[直轄])

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

全体事業費 H25年度当初 事業規模 H26年度事業進捗見込み 備考 路線名 箇所名 H25年度事業内容 H26年度予定事業内容 (億円) 事業費 負扣金 用地准排率:約87% 事業進捗率:約73% (主)小部明石線 ~(都)西神5号線 一般部 L=1.0km(2/2)用地買収:櫨谷地区占用物件移設補償 ·工事推准:〈用地取得管理工事〉 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に 国道2号 L=12.5km 150 〈櫨谷地区改良工事(L=100m)〉 -~1億円程度 神戸西バイパス 1.900 ·工事推進: 櫨谷地区改良工事(L=100m) 向けた円滑な事業実施環境が整った段階で ·調査推進: < 櫨谷地区調査設計> ·調香推進:櫨谷地区橋梁設計 確定予定 永井谷JCT~石ヶ谷JCT L=6.9km(4/4)着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に 向けた円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定 用地進捗率: 0% ·用地推進:塩屋地区公共移設補償 ·用地推進:塩屋地区(A=110m2) 事業進捗率:約84% 供用必要額 ·工事推進: 菅公橋(JR.委託)(L=40m) 工事推進: 菅公橋(JR.委託)(L=40m) 53 国道2号 神戸2号交差点改良 L=2.8km 25 160 塩屋~垂水地区改良工事(L=900m) 3~4億円程度 西塩屋地区改良工事(L=400m) 須磨区西須磨~垂水区泉ヶ丘1丁目 塩屋~垂水地区舗装工事(L=2.200m) ·調香推進: 塩屋地区調香設計 L=2.8km(3/3)·調査推進:塩屋~垂水地区調査設計 平成26年度供用予定 用地推進:常本地区(A=1.800m2) 用地進捗率:約99% 用地推進:西戸田~常本地区公共移設補償 西戸田~常本地区占用物件移設補 事業進捗率:約91% 西戸田~常本地区(A=690m2) 供用必要額 国道175号 平野拡幅 234 78 L=3.3km 130 工事推進:西戸田~常本地区改良工事(L=1,300m) 4~5億円程度 ·工事推進:西戸田~常本地区改良工事 西区平野町西戸田~常本 西戸田~常本地区舗装工事(L=1,300m) (L=300m)L=1.3km(4/4)調査推進:西戸田~常本地区調査設計 ·調香推進:西戸田~常本地区調香設計 平成26年度供用予定 用地進捗率:約89% 事業進捗率:約72% ·用地推進:田井地区公共移設補償 ·用地推進:田井地区占用物件移設補償 西区平野町常本~神出町田井 ·工事推進:〈田井地区改良工事(L=700m)〉 180 国道175号 神出バイパス L=5.7km 224 0.2~2億円程度 ·工事推進:田井地区改良工事(L=300m) 〈田井地区舗装工事(L=1,100m)> L=1.7km(2/4)·調査推進:常本~田井地区調査設計 ·調査推進:田井地区調査設計 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に 向けた円滑な事業実施環境が整った段階で 確定予定

724

241

計

(単位:百万円)

残事業費:約591億円

⁽注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

⁽注)H26年度予定事業内容のうちく >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

⁽注)備考欄の用地進捗率は、平成26年1月末時点である

⁽注)備考欄の事業進捗率及び残事業費は、平成25年度補正投入時点である

⁽注)今後、新規事業簡所を追加する場合がある

平成26年度 神戸市における事業計画(H26年2月)(道路関係[直轄])

改築事業(防災対策等)

(単位:百万円)

以未ず未(的大利水子)											
路線名	箇所名	事業規模	全体事業費	H25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備 考		
PU 1/0/V - CI	四// 1		(億円)	事業費	負担金	1120 平及季米17日	1120年及了是事業自1	120 平及李朱逵抄记起97	e env		
国道43号	兵庫43号環境整備 (市)	L=7.6km	47	35	12	·用地推進:東灘区域環境防災緑地(A=160m2) ·工事推進:東灘区域環境防災緑地整備工事 灘区域遮音壁設置工事 ·調査推進:環境防災緑地設計、遮音壁設計	·用地推進:〈東灘区域環境防災緑地(A=98m2)〉 ·工事推進:〈灘区域~東灘区域 環境防災緑地整備工事〉 ·調査推進:〈環境防災緑地設計、遮苷壁設計〉	一~1億円程度	事業進捗率:約86% 神戸市東灘区深江南町1丁目 〜灘区岩屋南町1丁目 L=7.6km 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定		
計				35	12						

⁽注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある

⁽注)H26年度予定事業内容のうちく >書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである

⁽注)備考欄の用地進捗率は、平成26年1月末時点である

⁽注)備考欄の事業進捗率は、平成25年度補正投入時点である

⁽注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成26年度 神戸市における事業計画(H26年2月)(道路関係[直轄])

交诵安全事業(Ⅱ種)

又进女王争未(工程)									
箇所名等		事業規模	全体事業費(億円)	平成25年度当初		H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
				事業費	地方負担額				
国道2号	-	-	-	30	15	区画線、道路標識、防護柵、視線誘導標	区画線、道路標識、防護柵、視線誘導標		
国道43号	_	-	_	6	3	区画線、防護柵	区画線、防護柵	0.1~1億円程度	
国道175号	_	-	_	6	3	区画線	区画線		
	숨 計		-	42	21				

⁽注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(単位:百万円)

⁽注)平成26年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成26年度 神戸市における事業計画(H26年2月) (道路関係[直轄])

電線共同溝事業

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	H 2 5 年度当初		U.O.F.在唐書卷中中	山〇八年又中東米中南	1100年中市光光社日73.7	/# #r
				事業費	地方負担金	H25年度事業内容	H26年度予定事業内容	H26年度事業進捗見込み	備考
国道2号	兵庫2号電線共同溝			89	7 449				
	業下河原都通電線共同溝	L=0.5km	3	4	17	本体工事、支障物件移設	本体工事		平成27年度供用予定
	脇浜南電線共同溝	L=0.9km	8	4	10	本体工事、支障物件移設	本体工事		平成28年度供用予定
	- 長田尻池電線共同溝	L=2.2km	7	47	70	本体工事、支障物件移設	本体工事	2~3億円程度	平成27年度供用予定
	鷹取電線共同溝	L=0.9km	6		6	電線共同溝台帳作成	-		平成25年度供用予定
	垂水塩屋電線共同溝	L=1.0km	3	33	44	調査設計、本体工事、支障物件移設	本体工事		早期完成は目指すものの、完成 に向けた円滑な事業実施環境 が整った段階で確定予定
	合 計			89	7 449				

⁽注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

⁽注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成26年度 神戸市における事業計画(H26年2月)(港湾関係)

港名	プロジェクト名	全体事業費 (億円)	平成25年度当初 (百万円)		平成25年度事業内容	平成26年度予定事業内容(注)	平成26年度	備考
	JUJIJIA		負担基本額	負担額	1 M20 + 12 + X 1-1	一个成20年及了定事未內谷(注)	事業進捗見込 (注)	. С. _{сии}
神戸港	神戸港 国際海上コンテナターミナル整備事 業	4,064	15,019	4,609	岸壁(-16m)(改良)(耐震)、 航路(-16m)、航路・泊地(- 16m)、荷さばき地	岸壁(-16m)(改良)(耐震)、航路 (-16m)、航路・泊地(-16m)、泊地(-16m)、荷さばき地	- ~ 198億円程度	H30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環 境が整った段階で確定予定
計		4,064	15,019	4,609				

⁽注)H26年度予定事業内容及び事業進捗見込については、検討中のものであり、今後変更される可能性がある。

⁽注)合計は、四捨五入の関係で合致していない場合がある。

⁽注)今後、新規事業箇所が追加される場合がある。

⁽注)※「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境。